_		
欄に記り	してくださ	しい

温室効果ガス削減実施状況報告書

1	ı	車	業	$\boldsymbol{\omega}$	畑工	两
		₩	未	u	11G/T.	Ŧ

(1) 事業所の名称

広島県企業局 本郷取水場

(2) 事業所の所在地

三原市本郷南七丁目17番1号

(3)業種

工業用水道業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成21 (2019) 年度を基準年度とし、平成30 (2018) 年度から令和4 (2022) 年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位:排出量(t-CO₂),削減率(%)

温室効果ガスの種類	基準年度 排出量(a)	目標年度 上段:見込量 (b) 下段:削減率 (c)	上段:見込量(b) 計画期間(7)美績				〕 〕 〕
V21里 / 垻	平成 年度	令和 年度 ()	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
エネルギー 起源CO ₂							0.0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン							
7.7.2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他							
温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス							
実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = $((a)-(b))/(a) \times 100$ 削減量の対基準年度比(e)= $((a)-(d))/(a) \times 100$

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標: 送水量(千㎡)

温室効果ガスの種類	基準年度 原単位 (a)	目標年度 上段:原単位 (b) 下段:削減率 (c)	(上段:原]	計画期間の実績 (上段:原単位実績(d),下段:削減量の対基準年度比(e))			
り性類	平成21年度 (2009)	令和 4 年度 (2022)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)
エネルギー	0. 1071	0. 1017	0. 1261	0. 1164	0. 1046	0. 0894	0.0851
起源CO ₂	0. 1071	5.0	-17.7	-8. 7	2.3	16. 5	20.6
非エネルギー							
起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン							
777		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素							
改11一至帝		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他							
温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス	0. 1071	0. 1017	0. 1261	0. 1164	0. 1046	0.0894	0.0851
排出量総計	0. 1071	5.0	-17.7	-8. 7	2.3	16. 5	20.6
エネルギー消費原 単位(原油換算	0. 0397	0. 0377	0.0470	0.0470	0.0465	0.0486	0.0504
平位(原面換算 kl)	0.0397	5. 0	-18.4	-18. 4	-17. 1	-22.4	-26. 9
実績に対する 自己評価	必要水量に応じたポンプの選定を実施したが、目標達成には至らなかった。						

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	○ 温室効果ガスの排出抑制に同けた取組						
	項目	削減量等	具体的な取組				
1		エネルギー消費原単位を5か 年で5%削減	ポンプの運転に関して、必要水量に応じた 適切な運転ポンプの選定及び流量制御の実 施				
2							
3							
4							

\bigcirc	温室効果ガスみかし	排出量の抑制に関する取組	(環境価値の活用等)
\cup	1皿±20/1へ/ソノハック/よし		

$\overline{}$		
	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1			
2			
3			

[※] 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。